

1. 科目名 (単位数)	開発経済論 (2 単位)	3. 科目番号	SBMP3118						
2. 授業担当教員	谷口 彰一								
4. 授業形態	講義、集団討議、学生との応答などを併用する。	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係									
7. 講義概要	開発経済学は、一国が低開発段階から経済発展を遂げるために必要な要素・政策や成長の制約要因を、経済学的手法により探る学問である。本講義では低開発段階から経済発展を遂げるために必要な様々な経済的条件に着目して講義を進める。途上国の国々には、比較的大きな経済成長・経済発展がみられる国もあるが、発展のパスに乗れていない国も存在する。発展を遂げた国、未発展・低開発の国それぞれに共通する政策や問題点を事例を交えながら指摘し、経済発展のために今後どのような開発が必要かについて論ずる。								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開発経済学の観点から発展途上国が抱えている問題を理解する。 2. 途上国諸国の経済発展の歴史と発展するための条件を理解する。 3. 経済発展の進んだ国と遅れている国の違いは何かを理解する。 4. 途上国間の地域統合やサブリージョナルの経済統合の動きを理解する。 5. わが国と途上国諸国との経済的な結びつきを理解する。 								
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	授業内 (初回授業) で周知する。								
10. 教科書・参考書・教材	大塚啓二郎『なぜ貧しい国はなくなるのか (第二版)』、日本経済新聞出版社、2020								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開発経済に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2. 経済学的な思考が身についたか。 <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。]</p> <table border="0"> <tr> <td>1 授業への積極的参加</td> <td>総合点の 20%</td> </tr> <tr> <td>2 期末試験</td> <td>総合点の 50%</td> </tr> <tr> <td>3 課題レポート</td> <td>総合点の 30%</td> </tr> </table>			1 授業への積極的参加	総合点の 20%	2 期末試験	総合点の 50%	3 課題レポート	総合点の 30%
1 授業への積極的参加	総合点の 20%								
2 期末試験	総合点の 50%								
3 課題レポート	総合点の 30%								
12. 受講生へのメッセージ	<p>本学の基本方針として学生個人の思考力、創造力、問題解決能力を育成することを目的としている。受講生は、下記のことを守ること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①授業には欠席、遅刻、早退はしないこと (欠席、遅刻、早退の場合は、その理由を書面にて提出のこと)。 ②授業中理解できなかったことは、そのまま放っておかず質問すること。 ③授業中は私語、居眠りをしないこと。また、携帯電話のスイッチは切っておくこと。 ④授業中は緊張感と集中力を保ち、積極的な態度で授業に参加すること。 ⑤課題の提出期限を遵守すること。 								
13. オフィスアワー	授業内 (初回授業) で周知する。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第 1 回	ガイダンス (開発経済学の定義とテーマ)	事前学習	教科書 pp.14~19 を熟読しておくこと。						
		事後学習	開発経済学と経済発展論との違いを理解する。						
第 2 回	第 1 章 開発経済学とは何か (所得の国際比較、所得と貧困)	事前学習	教科書 pp.20~39 を熟読しておくこと。						
		事後学習	所得と貧困についてまとめること。						
第 3 回	第 2 章 貧困は減っているか① (貧困の構造、人口の年齢構成と貧困)	事前学習	教科書 pp.40~55 を熟読しておくこと。						
		事後学習	貧困の構造についてまとめること。						
第 4 回	第 2 章 貧困は減っているのか② (就業構造と貧困、貧困と所得分配)	事前学習	教科書 pp.56~72 を熟読しておくこと。						
		事後学習	貧困と所得分配について理解する。						
第 5 回	第 3 章 なぜ貧困は撲滅できないのか① (ストックの蓄積と時間・カネの関係性)	事前学習	教科書 pp.73~92 を熟読しておくこと。						
		事後学習	教育水準の長期的変化について整理すること。						
第 6 回	第 3 章 なぜ貧困は撲滅できないのか② (ODA、効果的な開発戦略とは)	事前学習	教科書 pp.93~115 を熟読しておくこと。						
		事後学習	ODA について整理すること。						
第 7 回	第 4 章 飢餓は是が非でも避けたい① (経済発展と農業問題、アジアとアフリカの食糧問題)	事前学習	教科書 pp.118~133 を熟読しておくこと。						
		事後学習	経済発展と農業問題についてまとめること。						
第 8 回	第 4 章 飢餓は是が非でも避けたい② (アフリカ、アジア農業の未来)	事前学習	教科書 pp.133~148 を熟読しておくこと。						
		事後学習	緑の革命についてまとめること。						
第 9 回	第 5 章 東アジアから何を学ぶか (製造業の国際競争、東アジア型の経済発展の秘訣)	事前学習	教科書 pp.149~174 を熟読しておくこと。						
		事後学習	製造業の国際競争について整理すること。						
第 10 回	第 6 章 途上国がしてはいけないこと① (大規模農業支援、むやみな社会林業)	事前学習	教科書 pp.176~192 を熟読しておくこと。						
		事後学習	コミュニティ林業についてまとめること。						
第 11 回	第 6 章 途上国がしてはいけないこと② (性急な重化学工業化、大企業支援)	事前学習	教科書 pp.192~202 を熟読しておくこと。						
		事後学習	大企業支援についてまとめること。						
第 12 回	第 7 章 途上国が「豊か」になるためにすべきこと①	事前学習	教科書 pp.203~216 を熟読しておくこと。						

	(アフリカの農業開発戦略)	事後学習	農業の発展戦略についてまとめること。
第13回	第7章 途上国が「豊か」になるためにすべきこと② (製造業の発展戦略、近代的サービス産業の発展)	事前学習	教科書 pp.217～232 を熟読しておくこと。
		事後学習	近代的サービス産業の発展について整理すること。
第14回	第8章 世界がもっと真剣に取り組むべきこと① (MDGs から SDGs へ)	事前学習	教科書 pp.234～253 を熟読しておくこと。
		事後学習	SDGs についてまとめること。
第15回	第8章 世界がもっと真剣に取り組むべきこと② (途上国は積極的に世界の枠組みに参加を)	事前学習	教科書 pp.253～267 を熟読しておくこと。
		事後学習	工業化戦略と農業発展戦略との関係についてまとめること。